

教えて歯医者さん！

幼稚園、学校健診で

むし歯がないといわれて安心していませんか？

幼稚園、学校歯科健診ではむし歯の指摘がなかったのに、急にむし歯ができてしまったという経験はありませんか。なぜでしょう。

学校などで行う歯科健診はスクリーニング(ふるいわけ)です。問題があるかないかだけを調べることで、問題の状態、状況まで調べるものではありません。ましてや短時間、悪条件での健診となります。例をあげましょう。

1. 目でみるだけの健診ですので小さいむし歯はわかりません。
2. 大きなむし歯でも歯をみがいていない場合、むし歯の穴の中に歯垢が入っていて見つけれられないこともあります。
3. 歯と歯の間のむし歯はレントゲンを撮らないとわかりません。
4. 奥歯の光が届かないところにむし歯ができている場合、見落としします。
5. 学校歯科健診には特別なルールがあり、歯垢、歯ぐきの腫れなどは前歯しか見ません。

などです。やはり、設備も整った歯科医院でひとりひとり詳しく健診する場合とでは精度が違うと思ってください。ですから幼稚園、学校歯科健診でむし歯がないと言われてもかかりつけの歯科医院で定期的にお口の中をみてもらってください。

※下記の項目が学校歯科健診で用いられている用語の解説です。

C: 治療が必要なむし歯があります。

Co: むし歯かもしれない歯で、検査が必要です。

要注意乳歯: 歯の生え代わりのために抜く必要がある乳歯です。

G: 前歯(上下6本ずつ)の歯ぐきが腫れていて、歯石が付いています。

Go: 歯石は付いていませんが、前歯の歯ぐきが腫れています。

ZS: 前歯の歯ぐきは腫れていませんが、歯石が付いています。

歯列、咬合の不正: 不正咬合のことで専門医に相談し、必要なら検査、治療を受けてください。

顎関節の異常: 口が少ししか開かないとか、口を開けるとときに痛みがある場合です。

ゆきなり小児・矯正歯科

【小児歯科診療、矯正歯科診療、
予防、歯育て健診】

長崎市葉山2-5-26

TEL: 095-857-8211



院長 行成哲弘

【資格、学会】

・日本小児歯科学会認定
小児歯科専門医

日本矯正歯科学会、
全国小児歯科開業医会、
日本歯科医師会



院内キッズスペース